

ギャップ



暗い森の中の大きな木が倒れ、地面に太陽の光が届くようになった場所をギャップと呼びます。光が当たると、一気に土の中の種が芽吹きます。(光発芽)  
ギャップは森林の再生の一つの形です。

KOBELCO森の童話大賞HPの「おはなしを書く前に」で、森についての詳しい情報を発信しています。ぜひご覧ください。HP [www.kobelco-mori-ohanashi.jp](http://www.kobelco-mori-ohanashi.jp)



「おいしい森のつくり方」



**KOBELCO** 森の童話大賞について

森はたくさんのいきものの命を育み、空気をきれいにし、水をたくわえ、私たちの暮らしに安全と豊かな恵みを与えてくれます。でも、一度森が元気を失ってしまうと、元通りにするには長い年月と、大変な努力が必要になります。

このような「森」を理解し、大切にすることを、次の世代を担う子どもたちに育んでもらうため、神戸製鋼グループは「森」をテーマにしたおはなしを募集し、絵本を作っています。

この絵本を読んで、一人でも多くの子どもたちが、森をはじめとする自然について考え、かけがえのないものであると気づき、そして、いつか、森を、自然を、元気することを何か一つでも実行していただければと思っています。

# 「おいしい森のつくり方」の世界

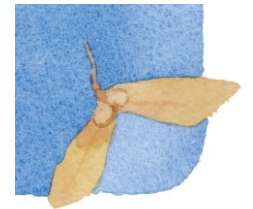
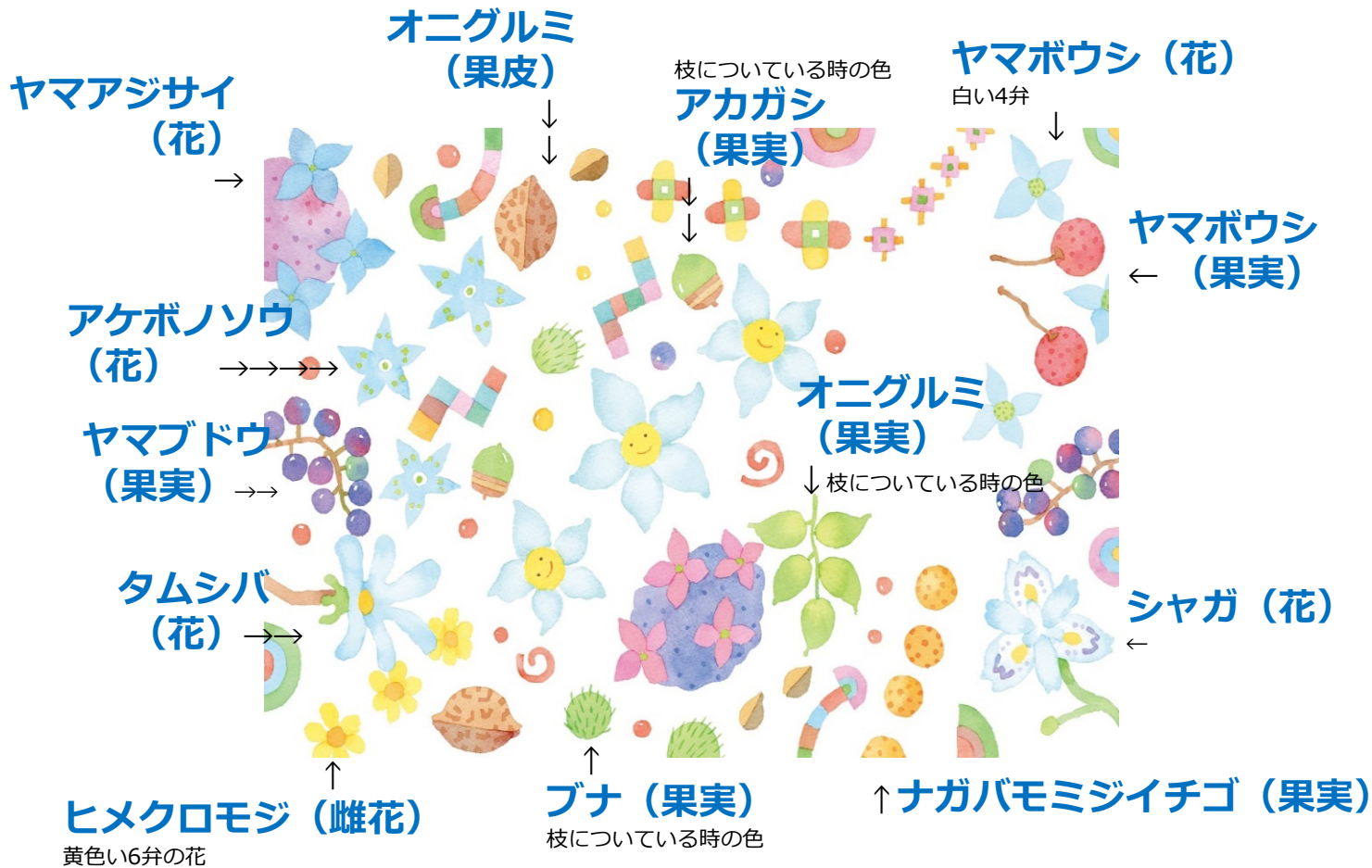
## シジュウカラ

全長約14.5cm。日本全土に生息。  
白い頬、胸から腹にかけて黒い模様が入る。  
雑食。



## ヤマガラ

全長13~15cm。  
小笠原諸島以外のほぼ全土に生息。  
胸から腹が赤みのある茶色。  
シジュウカラより尾が短い。  
雑食。



イタヤカエデ (翼果よくか)



アオダモ (翼果よくか)